

# 広島大学病院

Hiroshima University Hospital Medical-Dental Liaison News

No. 16  
2009. 6

## ニュース



## 副病院長 ごあいさつ



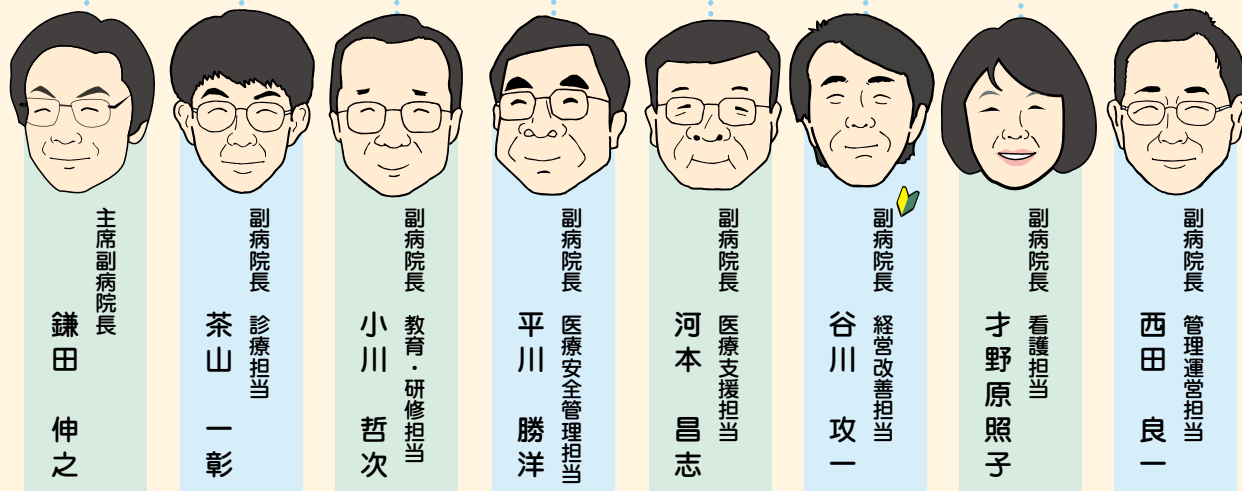
副病院長  
谷川 攻一

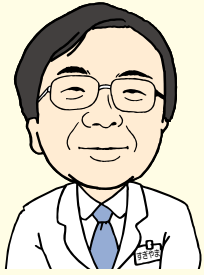
本院で経営改善を担当することになりました谷川攻一です。  
 病院で購入する医療材料、医薬品そして医療機器は、多種多様であり、その量も膨大なものです。  
 限られた医療財源の中でその質と安全性を確保しながら適正な在庫・物品管理を行うには、きめ細やかな対応が求められます。  
 この活動を通じて、高度でより安全な医療を一人でも多くの方がたに提供できるよう健全な経営環境を作ることが、私たちの役割となります。  
 よろしく願いいたします。

## 平成21年度 病院の組織図



病院長  
越智 光夫





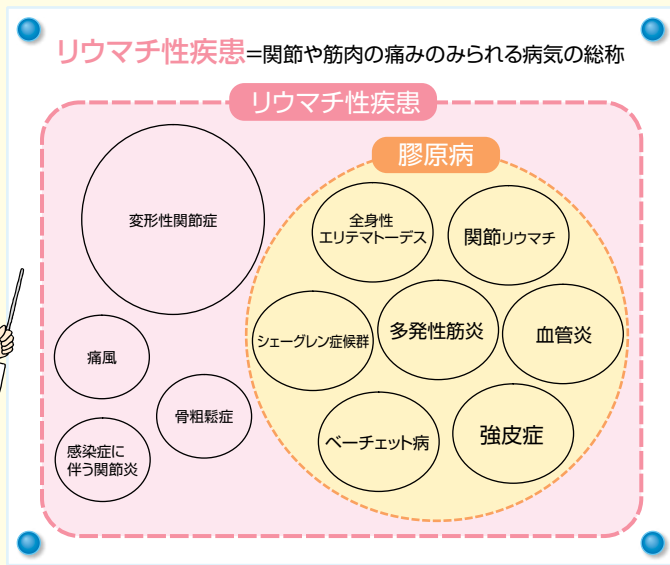
# インタビューしました!

リウマチ・膠原病科へ取材に行きました。  
平成21年1月に開設された「リウマチ・膠原病科」の  
初代診療科長杉山英二先生にインタビューしました。



リウマチ・膠原病科(こうげんびょうか)とは、どんな診療科なのですか?

おもに関節や筋肉の痛みやこわばりなどがみられる病気を対象にする診療科です。ちょっとわかりづらいので、図を使ってご説明いたします。



「リウマチ」とは、そもそもどういう意味ですか?

リウマチは「流れる」という意味のギリシャ語です。ギリシャの人々は関節痛や筋肉痛は悪い液が脳から体の各関節、筋肉へ流れていき、痛みを引き起こすと信じていました。リウマチ性疾患というと関節痛、筋肉痛がみられる病気全てを総称しています。当科ではこのうち、主に膠原病の診療にあたっています。



膠原病の“膠”は難しい漢字ですが、どのような意味ですか?

病名が難しいと病気も難しいのではないかと心配になりますが、そのようなことはありません。1942年にクレンペラーという学者が細胞と細胞をのり付けする場所(結合織)に炎症がおこる病気を膠原病と定義しました。“膠(にかわ)”は辞書で調べますと、ゼラチン様物質で古くから接着剤(のり)として広く使用されていたようです。この漢字は正確に病気の場所をさしているように思われますね。

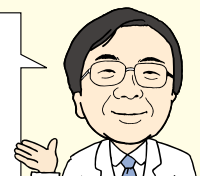


\*膠(にかわ)とは、動物の皮や骨を原料として製造したタンパク質で、古くは接着剤(のり)として使用されていたそうです。



どのような症状が出現したら、リウマチ・膠原病を疑い受診したらいいのでしょうか?

この疾患で多い症状は微熱、体のだるさ、朝のこわばり感、関節痛、筋肉痛、皮疹などで、特に、手首、手指の関節に腫れと熱感を認めるようなら早めにリウマチ専門医を受診してください。また、寒さやストレスにより手指が白く変化する症状(レイノー現象)は強皮症によくみられますので、ご相談ください。

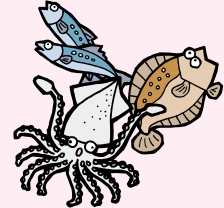


# 7階東病棟スタッフステーションへ 取材に行きました。

職場環境改善、看護の質向上に向けて新しい取り組み「フィッシュ!哲学」を  
実践されている7階東病棟をご紹介します。



フィッシュ!哲学とは、  
ある魚市場が魚を投げるなどのパフォーマンスをして、  
従業員自らが楽しみながら職場を明るくし、お客さんにも楽しんでい  
ただくなどの工夫をして、世界一活気のある魚市場に変わったことから、  
その精神を「フィッシュ!」と呼ぶようになったそうです。



7階東病棟師長の北村です。

## LET'S TRY 「フィッシュ!」2008年度に 実施した内容をご紹介します。



次の目標をグループごとで担当し、それを実践するための方法をそれぞれが考えました。

### 目標

- 患者さんや同僚に対して  
エネルギーあふれる楽しい  
雰囲気です。

- 人があなたを必要としている  
その瞬間を逃さぬよう  
いつも気を配ろう

- 職場が活気にあふれるような  
工夫をしよう

- 常にポジティブな姿勢で  
出勤するように心がけよう

### 自分で態度を選ぶ

#### “朝礼時に声掛け”



朝のテンションの低い  
スタッフの顔が  
笑顔になればいいな

😊 おやしギャグなら  
僕に任せて・・・

😊 スタッフ間の会話が  
増えたらいいな

### 楽しむ



フィッシュ!  
実施の感想

- 職場の雰囲気が良くなり、仕事がしやすくなった。
- コミュニケーションが増えた。

## 広島大学病院レジデントハウスの建設について

現在、医師不足は我々が抱える大きな社会問題であり、早急に解決しなければならない喫緊の課題であります。

広島大学病院は、広島県地域医療の全体を見渡しつつ、県下唯一の医師養成機関として、医師定着にも資する目的で、この度研修医等の宿舎としてレジデントハウスの建設を企画いたしました。

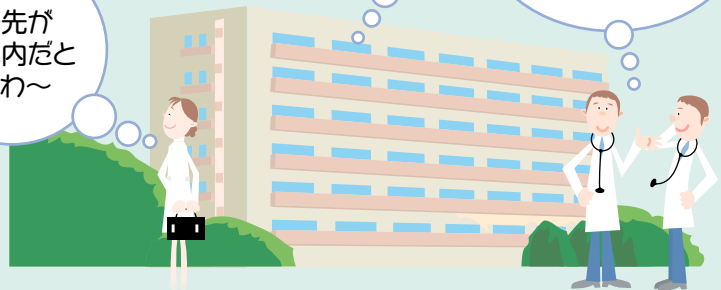
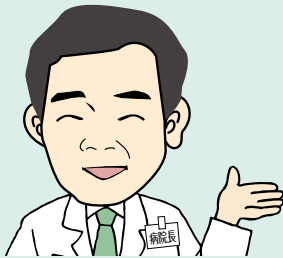
しかしながら、国の財政事情から法人化以降の大学病院は厳しい運営を余儀なくされており、レジデントハウス建設にあたっては独自財源を確保し、より財政基盤の安定を図る必要があるため、多くの企業、団体、個人の方々を対象に、幅広い支援をお願いしています。

通勤時間を  
考えなくていいから、  
ゆつくり休めるわ～



レジデントハウスって、  
若い医師にとって  
うれしい宿舎だね

勤務先が  
敷地内だと  
楽だわ～



## 平成21年3月18日 医学部第5講義室において、病院長表彰が行われました。

### 表彰目録

- 病院のコストカットに関する提案を積極的に実施
- 院内の清潔な環境の保持・増進に誠実に取り組まれ感染防止に貢献
- 病院情報システムの更新に中心的役割を果たし、仕様の策定から導入に貢献

耳鼻咽喉科：大久保 剛  
SPDセンター：下田 保弘  
看護補助者：病棟看護補助者48名  
口腔インプラント診療科：日浅 恭

### 病院長表彰



### 病院長と表彰された皆さま



みなさまのますますのご活躍をお祈り申し上げます。

お知らせ

平成21年1月に診療科名が変わりました

診療科

総合内科・総合診療科 <small>(旧：総合診療科)</small>
脳神経外科
脳神経内科
精神科
脊椎・脊髄外科
眼科
耳鼻咽喉科・頭頸部外科 <small>(旧：耳鼻咽喉科)</small>
呼吸器内科
呼吸器外科
循環器内科
心臓血管外科
消化器・代謝内科 <small>(旧：消化器内科)</small>
消化器外科
移植外科
内分泌・糖尿病内科 <small>(旧：内分泌代謝内科)</small>
乳腺外科 <small>(旧：内分泌外科)</small>
血液内科

皮膚科
整形外科
形成外科
リウマチ・膠原病科
麻酔科 <small>(旧：麻酔・疼痛科)</small>
腎臓内科
泌尿器科
産科婦人科 <small>(旧：産科、婦人科)</small>
放射線診断科
放射線治療科
小児科 <small>(旧：新生児・小児科、血液小児科)</small>
小児外科
救急科
腫瘍内科

口腔総合診療科
予防歯科
矯正歯科
小児歯科
障害者歯科
歯科保存診療科 <small>(旧：むし歯・変色歯科診療科)</small>
歯周診療科
口腔インプラント診療科
咬合・義歯診療科
顎・口腔外科
口腔顎顔面再建外科
歯科放射線科
歯科麻酔科

患者さんにわかりやすい  
診療科名に変更しました



中央診療施設名称の一部変更等について

- 病理部 → 病理診断科
- リハビリテーション部 → リハビリテーション科
- 光学医療診療部 → 内視鏡診療科
- 血液浄化療法部 → 透析内科

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/hosp/>

広島大学病院のホームページ

わかりやすく見やすいページづくりを心がけていこうと思いますので、引き続きご愛顧のほど、よろしくお願ひします。

ご意見やご感想を下記へお願いします。  
広島大学病院 秘書室広報担当 〒734-8551 広島市南区霞一丁目2番3号 Tel 082-257-5014 Fax 082-257-5074



地球環境にやさしい印刷方法で  
作成されています。  
ESPA (環境保護印刷推進協議会)  
シルバー認証